

MITA International School Syllabus 2018  
三田国際学園高校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校3年 本科・SSC	Subject Area / Class 教科 / 科目	Communication English III	Class hours 時間数	5時間 / 週
----------------------------------	-------------	---------------------------------	---------------------------	--------------------	---------

**1学期 中間試験 Term 1 Midterm**

Name of Unit, Project 単元名	長文読解・パラグラフリーディング・エッセイライティング	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	長文読解 徹底演習 3セットワークアウト [高校発展編] (アルク社発行) Topic 1～3
Unit Description 単元の概要	さまざまな内容の素材、問題形式に触れ、“何でも読む、何でも解く”という姿勢をもてるように長文演習を行う。黙読、音読し、語、句、節、文、段落のまとまりをこれまで学んだ文法知識に照らしあわせて、しっかりと英文構造の把握をしていく。		

Class Standards 評価規準				Learning Objectives 学習内容		
<b>察</b>	<b>A3</b> 慣用句や熟語としての使い方を知り、多様な表現方法に用いることができる。	<b>B3</b> 句と句、節と節の結びつきが理解できる。	<b>C3</b> Topic Sentenceに基づいて、自己の意見を限られた語数、段落で表現できる。	<b>A3</b> 段落単位の内容を踏まえて、効果的に音読ができる。	<b>B3</b> ①代名詞、時制を正確に捉え、前文との関連性を把握して、次の文が正確に読める。 ②類似した文、否定文、疑問文、時制を変えた文などを表現できる。	<b>C3</b> Topic Sentenceをもとに、具体的な例を入れて客観的、批判的に自分の意見を表現できる。
<b>好</b>	<b>A2</b> 派生単語の語形発音、意味の理解ができる。	<b>B2</b> 名詞句（節）、形容詞句（節）、副詞句（節）などの用法が理解できる。	<b>C2</b> ①演習問題を解くことができる。 ②段落内容を正確に把握して、要約ができる。	<b>A2</b> 句、節を理解した上で、一文一文をリエゾン、抑揚、プレスを加えて、丁寧に読むことができる。	<b>B2</b> 句、節の用法をしっかりと分析し、文の内容を正確に理解することができる。	<b>C2</b> ①問われている内容を把握し、問題の解答を推測できる。 ②各段落の要約ができる。
<b>知</b>	<b>A1</b> 単語の発音、品詞、意味を理解する。	<b>B1</b> 句、節のまとまりが把握できる。	<b>C1</b> 文構造を理解した上で、他の表現方法ができる。	<b>A1</b> 正確な発音と正確なアクセントの位置を聞き取り、自分が発音できるまで練習する。	<b>B1</b> 各文における文法の知識を確認し、ミクロ、マクロの単位での有機的な結びつきを理解する。	<b>C1</b> 各文、段落の中に抽象から具体へ、またその逆の論理展開を正確に把握できる。
	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>			

Others 備考	<評価方法> ①単語テスト ②単元テスト ③英検演習問題 <ICT> ①iPad ②Google Form ③Pages			④センター試験過去問		
--------------	---	--	--	------------	--	--

MITA International School Syllabus 2018  
三田国際学園高校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校3年 本科・SSC	Subject Area / Class 教科 / 科目	Communication English III	Class hours 時間数	5時間 / 週
----------------------------------	-------------	---------------------------------	---------------------------	--------------------	---------

**1学期 期末試験 Term 1 Final**

Name of Unit, Project 単元名	長文読解・パラグラフリーディング・エッセイライティング	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	長文読解 徹底演習 3セットワークアウト [高校発展編] (アルク社発行) Topic 4～6
Unit Description 単元の概要	引続き、さまざまな内容の素材、問題形式に触れ、“何でも読む、何でも解く”という姿勢をもてるように長文演習を行う。黙読、音読し、語、句、節、文、段落のまとまりをこれまで学んだ文法知識に照らしあわせて、しっかりと英文把握をしていく。		

Class Standards 評価規準				Learning Objectives 学習内容		
<b>察</b>	<b>A3</b> 慣用句や熟語としての使い方を知り、多様な表現方法に用いることができる。	<b>B3</b> 句と句、節と節の結び付きが理解できる。	<b>C3</b> Topic Sentenceに基づいて、自己の意見を限られた語数、段落で表現できる。	<b>A3</b> 段落単位の内容を踏まえて、効果的に音読ができる。	<b>B3</b> ①代名詞、時制を正確に捉え、前文との関連性を把握して、次の文が正確に読める。 ②類似した文、否定文、疑問文、時制を変えた文などを表現できる。	<b>C3</b> Topic Sentenceをもとに、具体的な例を入れて客観的、批判的に自分の意見を表現できる。
<b>好</b>	<b>A2</b> 派生単語の語形発音、意味の理解ができる。	<b>B2</b> 名詞句(節)、形容詞句(節)、副詞句(節)などの用法が理解できる。	<b>C2</b> ①演習問題を解くことができる。 ②段落内容を正確に把握して、要約ができる。	<b>A2</b> 句、節を理解した上で。一文一文をリエゾン、抑揚、ブレスを加えて、丁寧に読むことができる。	<b>B2</b> 句、節の用法をしっかりと分析し、文の内容を正確に理解することができる。	<b>C2</b> ①問われている内容を把握し、問題の解答を推測できる。 ②各段落の要約ができる。
<b>知</b>	<b>A1</b> 単語の発音、品詞、意味を理解する。	<b>B1</b> 句、節のまとまりが理解できる。	<b>C1</b> 文構造を理解した上で他の表現方法ができる。	<b>A1</b> 正確な発音と正確なアクセントの位置を聞き取り、自分が発音できるまで練習する。	<b>B1</b> 各文における文法の知識を確認し、マイクロ、マクロの単位での有機的な結び付きを理解する。	<b>C1</b> 各文、段落の中に抽象から具体へ、また、その逆の論理展開を正確に把握できる。
	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>			

Others 備考	<評価方法> ①単語テスト ②単元テスト ③英検演習問題 ④センター試験過去問 <ICT> ①iPad ②Google Form ③Pages
--------------	--

MITA International School Syllabus 2018  
三田国際学園高校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校3年 本科・SSC	Subject Area / Class 教科 / 科目	Communication English III	Class hours 時間数	5時間 / 週
----------------------------------	-------------	---------------------------------	---------------------------	--------------------	---------

**2学期 中間試験 Term 2 Midterm**

Name of Unit, Project 単元名	長文読解・パラグラフリーディング・エッセイライティング	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	長文読解 徹底演習 3セットワークアウト [高校発展編] (アルク社発行) Topic 7～9
Unit Description 単元の概要	引続き、様々な内容の素材、問題形式に触れ、“何でも読む、何でも解く”という姿勢をもてるように長文演習を行う。黙読、音読をし、語、句、節、文、段落のまとまりをこれまで学んだ文法知識に照らしあわせて、しっかりと英文把握をしていく。		

Class Standards 評価規準				Learning Objectives 学習内容		
<b>察</b>	<b>A3</b> 慣用句や熟語としての使い方を知り、多様な表現方法に用いることができる。	<b>B3</b> 句と句、節と節の結び付きが理解できる	<b>C3</b> Topic Sentence に基づいて、自己の意見を限られた語数、段落で表現できる。	<b>A3</b> 段落単位の内容を踏まえた上で、効果的に音読できる。	<b>B3</b> ①代名詞、時制を正確に捉え、前文との関連性を把握して、次の文が正確に読める。 ②類似した文、否定文、疑問文、時制を変えた文などを表現できる。	<b>C3</b> Topic Sentence をもとに、具体的な例を入れて客観的、批判的に自分の意見を表現できる。
<b>好</b>	<b>A2</b> 派生単語の語形、発音、意味の理解ができる。	<b>B2</b> 名詞句(節)、形容詞句(節)、副詞句(節)などの用法が理解できる。	<b>C2</b> ①演習問題を解くことができる。 ②段落内容を正確に把握して、要約ができる。	<b>A2</b> 句、節を理解した上で、一文一文をリエゾン、抑揚、ブレスを加えて、丁寧に読むことができる。	<b>B2</b> 句、節の用法をしっかりと分析し、文の内容を正確に理解することができる。	<b>C2</b> ①問われている内容を把握し、問題の解答を推測できる。 ②各段落の要約ができる。
<b>知</b>	<b>A1</b> 単語の発音、品詞、意味を理解する。	<b>B1</b> 句、節のまとまりが理解できる。	<b>C1</b> 文構造を理解した上で他の表現方法ができる。	<b>A1</b> 正確な発音と正確なアクセントの位置を聞き取り、自分が発音できるまで練習する。	<b>B1</b> 各文における文法の知識を確認し、マイクロ、マクロの単位で有機的な結び付きを理解する。	<b>C1</b> 各文、段落の中に抽象から具体へ、またその逆の論理展開を正確に把握できる。
	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>			

Others 備考	<評価方法> ①単語テスト ②単元テスト ③英検演習問題 ④センター試験過去問 <ICT> ①iPad ②Google Form ③Pages
--------------	--

MITA International School Syllabus 2018  
三田国際学園高校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校3年 本科・SSC	Subject Area / Class 教科 / 科目	Communication English III	Class hours 時間数	5 時間 / 週
----------------------------------	-------------	---------------------------------	---------------------------	--------------------	----------

**2 学期 期末試験 Term 2 Final**

Name of Unit, Project 単元名	長文読解・パラグラフリーディング・エッセイライティング	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	長文読解 徹底演習 3セットワークアウト [高校発展編] (アルク社発行) Topic 10、他
------------------------------	-----------------------------	-------------------------------------	--

Unit Description 単元の概要	センター試験予想問題やレベル別の大学入試問題に触れる。速読、リスニング問題など、限られた時間内に取り組めるように、実践的に問題を解いてみる。
---------------------------	--

Class Standards 評価規準	Learning Objectives 学習内容
----------------------	--------------------------

<b>楽</b>	<b>A3</b> 慣用句や熟語としての使い方を 知り、多様な表現方法に用いる ことができる。	<b>B3</b> 句と句、節と節の結び 付きが理解できる。	<b>C3</b> Topic Sentence に基 いて、自己の意見を 限られた語数、段落 で表現できる。	<b>A3</b> 段落単位の内容を踏ま えた上で、効果的に音 読できる。	<b>B3</b> ①代名詞、時制を正確に 捉え、前文との関連性を 把握して、次の文が正確 に読める。 ②類似した文、否定文、 疑問文、時制を変えた文 などを表現できる。	<b>C3</b> Topic Sentence をもと に、具体的な例を入れ て客観的、批判的に自 分の意見を表現でき る。
<b>好</b>	<b>A2</b> 派生単語の語 形、発音、意味 の理解ができ る。	<b>B2</b> 名詞句(節)、形容詞句 (節)、副詞句(節)など の用法が理解できる。	<b>C2</b> ①演習問題を解くこ とができる。 ②段落内容を正確に 把握して、要約がで きる。	<b>A2</b> 句、節を理解した上 で、一文一文をリエゾ ン、抑揚、ブレスを加 えて、丁寧に読むこ とができる。	<b>B2</b> 句、節の用法をしっか りと分析し、文の内容 を正確に理解するこ とができる。	<b>C2</b> ①問われている内容を 把握し、問題の解答を 推測できる。 ②各段落の要約がで きる。
<b>知</b>	<b>A1</b> 単語の発音、品 詞、意味が理解す る。	<b>B1</b> 句、節のまとまりが理 解できる。	<b>C1</b> 文構造を理解した上 で他の表現方法がで きる。	<b>A1</b> 正確な発音、正確なア クセントの位置を聞き 取り、自分が発音でき るまで練習する。	<b>B1</b> 各文における文法の知 識を確認し、マイクロ、 マクロの単位で有機的 な結び付きを理解す る。	<b>C1</b> 各文の中に、抽象から 具体へ、またその逆の 論理展開を正確に把握 できる。
	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>			

Others 備考	<評価方法> ①単語テスト ②単元テスト ③英検演習問題 ④センター試験過去問 <ICT> ①iPad ②Google Form ③Pages
--------------	--